



ファッション●
春のおすすめ
ワードローブ
ニューフェースワンピース/
花をモチーフに/
バッグ&鞄 最新小物コレクション/
ジャケットの着こなし

めがねの似合うひと
渡辺謙/大杉漣

さくら

花見弁当の極意
松本忠子

とらやの和菓子/宇野千代の桜/
桜招く岐阜 淡墨桜ほか

ピューティ特集●
プロに学ぶ、メイク術

スキップフロアの家
絵●藤田嗣治 詩●工藤直子
絵●和田 誠 文●椎名誠
絵●横尾忠則 文●梨木香歩
藤原美子

自転車日和

マイ・エーブルソン一家、野村友里、米沢亜衣、
アーサー・ビナード、畠井和子、小久保英一郎、吉本多香美、
益子直美、スタジオジブリ、リサ・ステッグマイヤー

夢を仕事に

チーズ熟成士、ティークリエーター、スイーツディレクターほか



Letters

お便り

読者カードから④
さの声をご紹介する
4回目は、
読者カードから選びました。
たる宮塔子さんが案内するパリ、
ニースツ、石井桃子の宇宙、
などなど、人気の企画に
頂戴しました。
の返事もあわせて
いたします。

さんが案内するパリ)
宮塔子さんがすぎて手にしてしま
取った感じもないのに、どこか
宮塔子さんは「ミセス」ならではだと
これからも楽しみにしています。

千葉県船橋市 村里美希

さんのパリ、よかったです。私
ン語も話せないし(英語も話せ
パリで暮らすってどんなものでし
ばかりですが、ちょっとあこがれて
また時々掲載してくださいね。
大阪府河内長野市 武田みよ
のシンプルなさり気ない生き方
いな、と思います。それでいて内
情熱、あふれる愛、パリによく似
ますね。また近況をお知らせいた
いです。

滋賀県草津市 吉田裕子

とお話しして驚いたのは本當
なことに興味を持っていられる
を肩ひじ張らず、臆病にならず
素直に取り組んでいらっしゃ
て時には思い切った方法で頑
頑張る。そんな生き方が表情に
うに思いました。2005年12月号
飾ってくれた2番目のお子さんも
歳。これからもご登場いただき
たいです。

春のセレモニースツ

この春長男が小学校入学します。セ
レモニースツはやはりきれいで欲しくなり
ました。しかし、今回はきものもいいかな、と思
っています。「ミセス」はいつも写真が美
しくセレクトのセンスがいいですね。

東京都三鷹市 河原純子

春のセレモニースツのページは、来春
子どもの小学校入学を控えてどんなもの
にしようかと迷っていたので、本当に参考
になりました。これからもこういう季節に合
わせた洋服がたくさん出ている記事をお
願いいたします。

東京都杉並区 川崎理奈

今年は娘の卒業式があり、今時のス
ツってこうなんだ、とても参考になりました。
ただ、私のスタイルもモデルさんによ
りたいです。

千葉県鎌ヶ谷市 平野まゆみ

スツを着る機会が少なくなったという
声を聞きますが、セレモニーシーンにはや
はり不可欠のよう。モデルさんのようなスタ
イルでなくとも、背筋を伸ばしてちょっぴり
緊張感を持って着てみれば、その姿はきっと
美しいはず。ぜひ実践してみてください。

石井桃子の宇宙

「石井桃子の宇宙」は本当にすてきなペ
ージでした。子どもが幼稚園の時、石井先生
が講演に来てくださったこと、懐かしく思
い出しております。『児童文学論』をテキスト
に何年も児童文学の勉強をいたしました。
ただ、字が小さくてちょっともったいない
ページのように感じました。すばらしいこ
とがたくさん詰まっています……。本にしてく
ださいませ。

千葉県佐倉市 羽根井裕子

石井桃子さんが101歳を迎えるという記
事。『ノンちゃん雲に乗る』に子どものこ
ろ出会ったことを懐かしく思い出しました。

宮塔子さんは「ミセス」ならではだと
これからも楽しみにしています。

仙台市青葉区 加納鞆子

取材中にたびたび聞いたのは「石井桃
子さんの翻訳は原文よりもうまい」という
言葉。ブーさんの原作者ミルンの英語と
石井さんの日本語の巧拙を比較はできま
せんが、堅くなりがちな翻訳調にあらず美
文でつづられたという意味。次の世代に
石井文学を伝えるべく頑張りました。字が
小さいとのご指摘、ありがとうございました。

春のスープ

まだ寒いものの、春が近づつつある今、
いかにも華やかな春のおしゃれな特集が
表紙に載っていて思わず手に取って購入
したくなります。「春のスープ」、いつもなが
ら「ミセス」のレシピは少し手が込んでおい
しいもので、レパートリーを広げてくれます。

さあ、春のおしゃれのスタートです!

「春のおしゃれのスタートです!」に出てくる
洋服のセレクションがとってもすてき。他
誌と比較しても安心して見られます。余分
な広告もなくすっきりとして、編集のかたが
たのまじめさが伝わってきました。アクセサ
リーの使い方もとてもシックです。

千葉県船橋市 大隈佳余子

春にふさわしいいろいろな特集は、なん
となくうれしくなります。重いコートを脱いで
心機一転しようという気になった今月号で
した。

仙台市若林区 平山礼子

●色も素材も軽やかになる春のファッショ
ンですが、今季はいつももましてたくさんの
きれいな色や美しいプリントが登場してい
るので、おしゃれがますます楽しくなりそう
ですね。天然素材や手仕事のある大ぶりの
アクセサリーをアクセントに、色が主役の
スタイルをぜひお楽しみください。

田中家の婚礼衣装とお雛様

長野市に住んでいた40年前に知って
いたら絶対見に行っていたと思います。す
ばらしい特集でした。

東京都清瀬市 須田典子

すばらしいお雛様、見ているだけで少女
のころを思い出し、とても優しい気持ちに
なりました。ありがとうございました。

東京都世田谷区 坂口玲子

●そなんんです、田中家のお雛様の表情
を見ていると自分の心がとけて優しい
気持ちになるんですね。取材、撮影を行
ったのは昨年の師走、嚴寒の日。腰に使
い捨てカイロを隠し巻きながらの仕事でし
たが、心はほかほかでした。

*お便りを採用させていただいた読者の
かたには図書カードをお送りします。

Hot News

ホットニュース



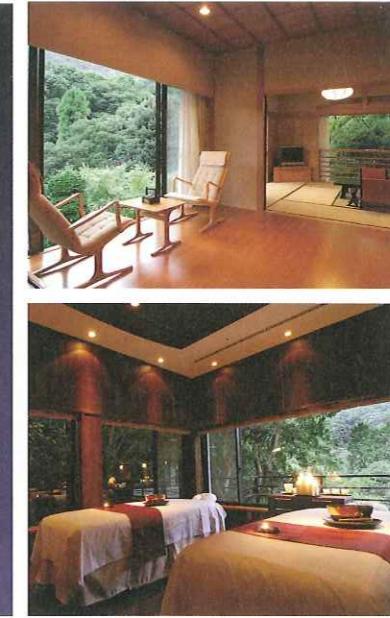
奥湯河原の名料亭旅館 「懐石 海石榴」

上質のものなし、高級懐石料理で名
高い、奥湯河原の名宿「懐石 海石榴」が
昨年秋、リニューアルオープンした。箱根連
山に臨む眺望、数寄屋造りの建築や庭園、
池泉の美しさは以前から評判だったが、こ
の度、本館5室に客室露天風呂を備え、ベ
ッドルームのある和洋室を9室新築。肌本
来の美しさを引き出し磨き上げる「ゼン スタ
イル スパ ichirin」では、スバセラピストが
体調や悩みに合わせたトリートメントを行な
ってくれる。写真上左は、4月の懐石、能の
演目ちなんだ「熊野(ゆや)」。鯛の桜香
寿しや鱸ひれ煮ごこりなど9種類の前菜、
帆立真蒸に蓬豆腐、菜の花をあしらった椀

物など、旬の食材を使った華やかな12品が
堪能できる。料理に合わせ、季節を表現す
る器を使いもみごと。

●宿泊費は一人1泊2食、サービス料込み
42,150円から。

●神奈川県足柄下郡湯河原町宮上776
0465-63-3333 http://www.tubaki.net

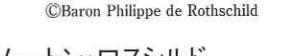


木の庄帆布 新色ゴルフキャディバッグ登場

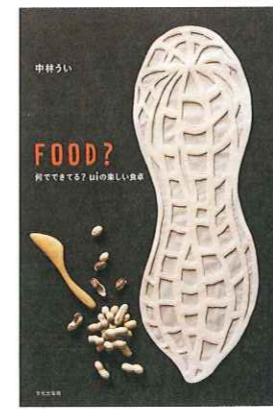
耐久性に優れた帆布を使用した使い勝
手のいいバッグで知られる「木の庄帆布」。
スポーツメーカー「ミズノ」とのコラボレー
ーションによるゴルフキャディバッグに新色が登
場。ビスタオグリーン、イエロー、カーキの
3色は、帆布のぬくもりが感じられるパラフ
イン加工の6号帆布を使用。コットンリネン
の9号帆布製のエクリュを加えた全4色で
展開。4月より販売開始。

●高さ88×幅27×まち幅20cm。新色各66,
150円、エクリュ72,450円。

●お問合せ先は「SANYO SHOKAI (C.
R.室)」 0120-340-460



中林うい著 『FOOD?—何ができる? uiの楽しい食卓』展



KISS THE EARTH 地球のために 子供たちのために WWFチャリティキャンペーン

三越と伊勢丹が統合して共同チャリテ
イキャンペーンを展開。絶滅の危機にある
パンダとホッキョクグマのオリジナルストラ
ップ、ピンバッジ(各300円)を貰うと、100円
がWWFに寄付され、世界の野生動物とそ
の生息地を守る活動にあてられる。あわせて
4/1~7、日本橋三越本店と伊勢丹新宿
店では「美しい地球・守りたい命とWWF
展」と題して、自然のすばらしさ、大切さを写
真と映像などで解説する展覧会を開催。

●4/1から全国の三越グループ、伊勢丹グ
ループ計32店舗にて合計24万個販売。

●「日本橋三越本店」 03-3241-3311、
「伊勢丹新宿店」 03-3352-1111



BE@RBRICK TM & © 2001-2008 MEDICOM
TOY CORPORATION. All rights reserved.

第23回文化女子大学服装学部 服装造形学科

ファッションショー「輝跡(kiseki)」

企画から製作、演出までのすべてを服装
造形学科の新4年生が作り上げていく、創
意工夫に富んだファッションショー。

●4/18、19「文化学園 遠藤記念館 大ホ
ール」4/18は11時半、13時50分、17時、19
時半、4/19は11時半、13時半、16時開演。
開場は開演30分前。入場無料。東京都渋
谷区代々木3の22の1

●お問合せ先は「文化女子大学 服装造
形学研究室」 03-3299-2352



ムートン・ロスシルド ワインラベル原画展

本誌2月号「平野レミさんと行く、バスク
とボルドー」に登場したフランス五大シャト
ーの一づ「シャトー・ムートン・ロスシルド」。ア
ートとワインの完璧な融合を目指し、1945
年より毎年、ピカソやシャガールなど異なる
画家が描き続けてきたビンテージワインラ
ベルの原画約70点を貴重な写真や資料
とともに展示。会期中は、グラスワインのテ
ースティングイベントも。

●3/30まで「森アーツセンターギャラリー」
10時~20時(入館は閉館の30分前まで)。
会期中無休。入館料1,000円。東京都港
区六本木6の10の1 六本木ヒルズ森タワー
-5F 03-5777-8600 http://www.ro
ppongihills.com/jp/macg/